

オーストラリアレポート

豪州準備銀行の金融政策と足元の住宅市場、豪ドル相場の動向

- RBAは政策金利と量的緩和策の維持を決定。RBAは少なくとも3年間は利上げを行わない姿勢を改めて表明。
- 豪州政府・RBAの支援策を受け、豪州の住宅市場に回復の兆し。住宅価格は2カ月連続で上昇。
- 豪ドル相場は対米ドルで年初来高値圏に上昇。経常黒字や海外投資家の資金流入が豪ドルを支える要因。

RBAは政策金利と量的緩和策の維持を決定

豪州準備銀行（RBA）は12月1日の理事会において、政策金利と豪州3年国債利回りの誘導目標を0.10%で据え置きました（図表1）。また、量的緩和策であるターム・ファンディング・ファシリティ（金融機関向け資金供給策）および総額1,000億豪ドル規模の中長期国債の買い入れプログラムについても現行の政策を維持しました。

さらに、先行きの金融政策に関して、RBAは少なくとも今後3年間は政策金利の引き上げを見込んでいないと改めて表明し、低金利政策を維持する方針を示しました。

緩和策の効果から豪州の住宅市場に回復の兆し

RBAの金融緩和策や豪州政府の財政支援策を背景に、足元で豪州の住宅市場は回復しつつあります。

豪州主要都市の11月の住宅価格は前月比+0.7%と2カ月連続での上昇となりました（図表2上段）。豪州国内で新型コロナウイルスの感染抑制が進み、多くの州でロックダウン（都市封鎖）規制が緩和されたことで、個人の住宅購入意欲が高まりつつある模様です。

また、10月の住宅建設許可件数も16,584件と2年ぶりの高水準となるなど、コロナ危機で一時停滞した住宅建設活動も回復の兆しがみられます（図表2下段）。

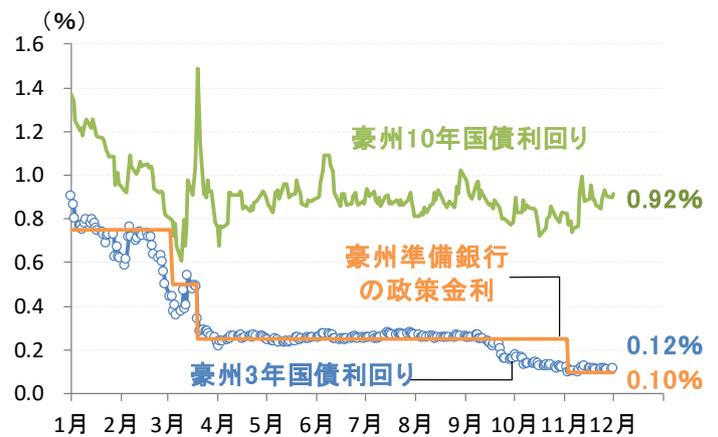
豪州政府は住宅建設支援策を来年3月まで延長へ

豪州政府はコロナ危機での住宅建設を支援するため、1件当たり2万5,000豪ドル（約188万円*）の補助金を支給する「ホームビルダー・プログラム」を実施してきました。

同政策は当初は2020年末で終了予定であったものの、豪州政府は補助金を1万5,000豪ドル（約113万円*）に減額しながら、2021年3月末まで延長する方針を示しています。

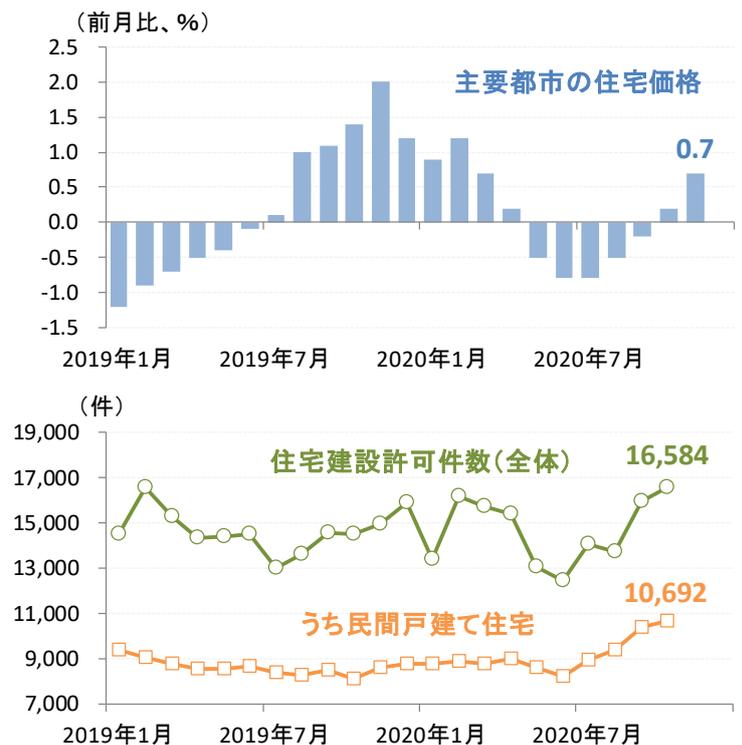
(*) 為替換算レート：1豪ドル=75円

図表1：豪州準備銀行（RBA）の政策金利と国債利回り



(出所) RBA、ブルームバーグ (期間) 2020年1月1日～12月1日 (日次)

図表2：豪州の住宅価格と住宅建設許可件数



(出所) 豪州政府統計局、コアロジック

(期間) 2019年1月～2020年10月 (住宅価格は11月) (月次)

豪ドルは対米ドルで年初来高値圏へ上昇

2020年11月の豪ドル相場は、RBAが11月の理事会で追加金融緩和を実施したにもかかわらず、対米ドル・対円ともに堅調に推移しました（図表3）。米国大統領選挙に関わる先行き不透明感の後退やワクチン開発の進展期待の高まりを背景に投資家心理が改善し、足元の豪ドルの対米ドル相場は年初来高値圏へ上昇しています。また、豪ドルの対円相場も1豪ドル=76円近辺で底堅く推移しています。

中国との関係悪化でも鉄鉱石価格は上昇基調

足元では、中国政府による豪州産の石炭やワインなどに対する輸入規制が強まるなど、豪州と中国の貿易摩擦問題による関係悪化がみられるものの、市場への影響は現時点では限定的であるとみられます。

豪州の主要輸出産品である鉄鉱石の価格は、好調な中国の経済活動を反映して1トン当たり130米ドル台の高水準に上昇し、豪ドル相場を押し上げる一因となっています（図表4）。

7-9月期の経常収支は市場予想を上回る黒字

高水準の資源価格などを背景に、豪州では経常黒字基調が続いています。豪州の2020年7-9月期の経常収支は100億豪ドルの黒字と市場予想の71億豪ドルを上回り、6四半期連続で経常黒字となりました。

安定した経常黒字がコロナ危機後の豪ドル相場を実需面から下支えしてきたと考えられます。

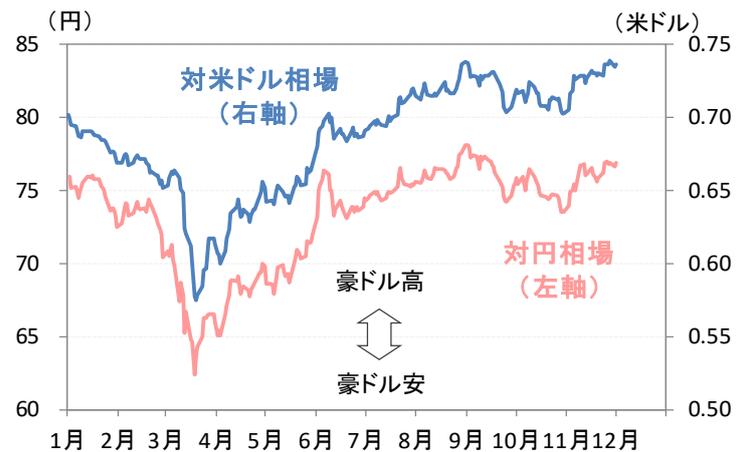
海外投資家の豪州への証券投資は流入超に転じる

海外投資家の豪州への証券投資は、コロナ危機が深刻化した2020年上半期には資金流出となったものの、7-9月期には+545億豪ドル（約4兆円*）の大幅な資金流入に転じました（図表5）。

内訳をみると海外投資家が豪州国債を積極的に購入したことで、債券への投資が+480億豪ドル（約3.6兆円*）と三四半期ぶりに資金流入に転じました。また、海外投資家の豪州株式への投資も+65億豪ドル（約4,900億円*）と7四半期連続の資金流入となりました。コロナ危機時に流出した海外投資家からの資金が流入超に転じたことが、高値圏にある豪ドル相場を支える要因になっているとみられます。

(*) 為替換算レート：1豪ドル=75円

図表3：豪ドル相場（対米ドル、対円）の推移



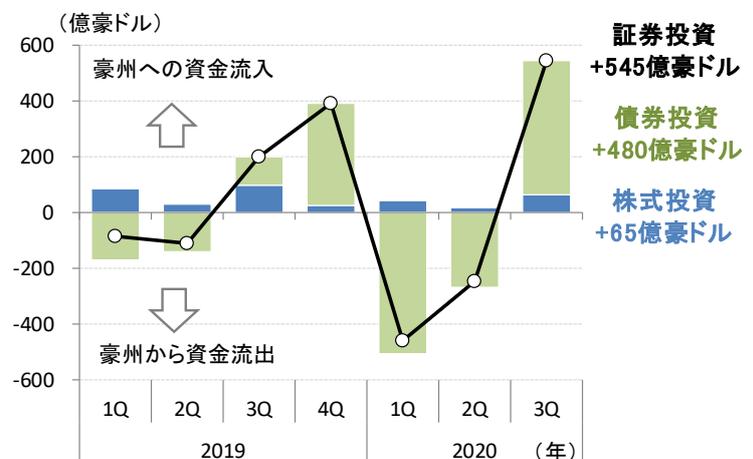
(出所) ブルームバーグ (期間) 2020年1月1日～12月1日 (日次)

図表4：豪州の中国向け鉄鉱石輸出価格の推移



(出所) ブルームバーグ (期間) 2020年1月2日～11月30日 (日次)

図表5：海外投資家による豪州への証券投資の推移



(出所) 豪州政府統計局 (期間) 2019年1-3月期～2020年7-9月期 (四半期)

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、レグ・メイソン・アセット・マネジメントの情報を基に、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>